



# 矢野中通信

9月号

心からご冥福をお祈り申し上げます。

8月20日（水）の未明、豪雨により安佐南区と安佐北区で土砂崩れや土石流が発生して、多数の住宅がのみ込まれ亡くなった方や行方不明の方がいらっしゃいます。このことを思うと悲しく、その後の状況が分かるにつれてさらに胸が痛みます。

また、多くの人々が避難生活を送っておられること。一日でも早く、安心して安全な生活を送ることができる日が近づく事をお祈り致します。

## 全力を出し切った、熱く燃えた夏！

「長い！長い休み」と思っていた夏休みも、終わってみればあっという間であったと思います。生徒の皆さんは、自分が立てた計画に沿って生活することができましたか。いよいよ前期のまとめの時期がスタートしました。残暑厳しい中ですが、学校生活のリズムを取り戻し「実りの多い季節」にしていきましょう。

8月27日（水）から、授業が始まりました。この夏休み、暑さにもめげず多くの生徒が部活動に参加して厳しい練習にも耐えていました。猛勉強に明け暮れた人、ボランティア活動に取り組んだ人、各種の大会やコンクール等に出場した人、家族旅行に出かけた人も大勢いることでしょう。それぞれの生徒が充実した夏休みを送ってくれたようです。家族や仲間との楽しい思い出と共に、一段とたくましく成長した姿で9月を迎えられることを大変うれしく思います。

さて、広島県中学校選手権大会では水泳、陸上、男女のソフトテニス、女子バドミントン、剣道、新体操の生徒が参加し、広島市の代表として立派な成果をあげてくれました。中国大会、全国大会に進んだ生徒もいます。

また、夏休みには区大会や市大会、それぞれの大会において、厳しい練習の中で鍛えてきた力を十分に発揮してくれました。本当によく頑張りました。

特に、市総体でのサッカー一部の優勝や広島県吹奏楽コンクールA部門での吹奏楽部の金賞受賞など、これまでの努力が実りました。

各部の生徒の皆さん、おめでとうございます。今後開催される県総体でも、大いに力を発揮してください。

## 地域に愛される生徒であらう！

長い休みの中で生徒たちは家庭や地域に帰り、充実した生活を送ったことと思います。この間、事故の報告もなく9月を迎えられますことは保護者の皆様をはじめ、地域の皆様方のおかげと感謝申し上げます。これからもどうぞよろしくお願いたします。

地域に愛される生徒であるために、次の事を守りましょう。

- ① 社会のルールやマナー、交通ルールを守りましょう。
- ② 思いやりの心をもった行動や、生活をしましょう。
- ③ 家族や地域の人に、進んで気持ちの良い挨拶をしましょう。



アメリカの心理学者アルバート・メラビアン博士は「人が他人から受け取る情報の割合は、見た目・身だしなみ・しぐさ・表情が55%、声の質・テンポが38%、話の内容が7%だ」といわれています。

しぐさや表情、声などに温かさを込めて「気持ちの良いあいさつ」をしていきましょう。

矢野町に住んでおられる地域の皆さんは、地域に住む子ども達の姿を陰ながら見守り、注目し、応援してくれています。